

新年度にあたり理事長報告

1. 全職員会議について

毎月第3金曜日 16:30~17:15 (定例開催予定)
法人全体への情報発信を目的として開催する。
他事業所には、teamsによりWeb接続による参加。
録画して全職員が見られるようにする。



4/7(金)の第1回目の全職員会議の様子

2. 本部 2023 年度 新年度体制について

理事長---野間田(事務局長の兼職を解く)
事務局長---松井(新)
事務局次長---稲原(新)
総務---小橋・喜田(新)
経理---加藤・秋月

3. 新規採用者の紹介

どうぞ宜しくお願いいたします。

- ◇なにわの宮 山田麻美さん
- ◇守口のひだまり 松村龍一さん
- ◇泉北ぴよんぴよん教室 柁木美影さん
- ◇北摂ぴよんぴよん教室 小松由華さん(登用)

大阪城公園の桜の下で



他部署の先輩職員も加わってお弁当

新入職員研修の様子(集中しています)



守口ひだまり 見学 (高い窓から光と風が)

4. 2022 年度決算について(全職員会議での報告)

今決算に向けて経理の加藤さん、秋月さんを中心に作業中です。昨年と比べると、成績としては厳しい。

どのくらい厳しいかと言いますと収支差で前年は、7700万ありました。決算では、それより5600万少ない2100万程度に落ち着くと見えています。この数字は、過去5年間で一番悪い成績です。原因は、それぞれの事業所で利用者の減により収入が減ったこと。それと人件費を中心とする経費の増です。特に人件費は、前年比3150万の増、その他の経費では、光熱水費の増が事業全体を圧迫したと分析しています。

事業についての、残念な報告は、岸和田ぴよんぴよん教室の閉所です。経営的な問題で閉所の判断をしました。

ただ、悪いことばかりではありません。去年は、職員研修に力を入れました。研修回数もぐっと増え、法人内での交流も進みました。

また、何と言っても、守口のひだまりに新棟が完成しました。総工費2億円以上の大きなプロジェクトになりましたが、理想的な形で進んだと考えています。

5. 昇給について(全職員会議での報告)

先ほど、決算の状況が大変悪いとお伝えしました。大変苦しい台所事情ですが、みなさんの頑張りにも期待して、4月の昇給については、月給職員さんについては、前年と同様の3号級の昇給としました。6000円～8000円の昇給となります。昇給される方は、給与明細に昇給発令が入りますので、ご確認ください。さきほども説明しましたように経営状況は、大変厳しい。

人件費の比率は、69.6%から73.1%に上がっていますが、ここには、みなさんの生活の原資である基本給を厚くしていくべきという考えがあり、実施するものです。

非常勤さんについては、大きな戦力として活躍していただいております。非常勤職員さんなしには、事業が成り立たなくなっています。昨年より時間給に一律の特例手当をプラスし、夏冬の賞与においても寸志ということではなく、一定水準を保つよう努力させてもらっているところです。今年も処遇改善とともに予算化しています。

6. 事業計画について(全職員会議での報告)

私は、常日頃2025年のビジョンとして「職場は、利用者、職員の笑顔で溢れている」というビジョンを説明しています。このビジョンは、徐々に浸透してきていると感じていますが、それがどういうことかと言いますと「理事長、理事長は、笑顔溢れるとか言ってますけど、今の職場は、笑顔溢れてないです。一体どうなっているんですか?」と言われるようになったことです。

喜んでよいやら、悲しんで良いやらという状態です。

改めて、これは、言いたい。心理的安全性の高い職場であってほしい。聞きたいことが聞けない、ちょっとした頼み事ができない。そんな職場で笑顔が溢れる訳がないです。理由があれば、大きな声でどなって良い、非難しても良いということは全くありません。和気あいあいとした職場は、ハラスメントを許さない職場の上には成り立ちません。

ハラスメントは、理由に関係なく「人権の侵害」であることを改めて強調したい。私達は、福祉専門職として利用者さんの「人としての尊厳を待っていく使命」を持っています。その職員がハラスメントのような言動をすることとは、あってならないことです。

あらためて、笑顔のあふれる職場にしていきましょう。

(事業計画の詳細は、全職員共有にアップしています)

まとめ 「チーム力が勝利の秘訣」

課題も多いですが、少しずつ法人も前に進んでいると感じています。まさに亀の歩みです。ただ、「うさぎと亀」の物語にあるように、亀の歩みであっても、粘り強く歩いていくことが大切です。上のものだけが頑張ってもできることは、少ないです。どんな組織もチーム力が試されていると考えます。チーム力が勝利の秘訣です。

どうか皆様のご協力をお願いして、五代目理事長からの挨拶といたします。

